

科目名	地理演習	単位数	2	必修選択	選択
教科書					
副教材	図説資料 世界の諸地域NOW (帝国書院) ウイニングコンパス地理の整理と演習 (東京法令出版)				

教科・科目の内容

この科目は2年次に履修した「地理A」の内容を復習しながら、大学受験に対応できるように授業を展開します。基礎的事項を、問題演習を通じて確認しながら理解を深めていきます。

大学受験を最優先に考えて授業を展開しますので、「地理」で受験するという強い意思をもって授業に臨まなければ無意味な授業になる可能性があります。知識の蓄積とそれを試験で応用できる力をつけるため様々なパターンの問題演習を行います。

日常生活や将来とのつながり

「地理」は学際的な学問と言われます。それは歴史・産業・民俗・社会・自然科学・交通などあらゆる分野に関係をもつ学問だからです。元々、農耕や戦争、統治のために、各地の情報を調査してまとめるための研究領域として成立したので、現在の「地理学」も当然、内容が広範囲に渡ります。よって普段から多角的なものを見方をするような探究心がなければ成り立ちません。

日常生活において、食卓に並ぶ食べ物や、身近にある製品がどこで作られたものなのか、そしてそれがどのようなルートを通して自分のもとにきたのかを考えることで自分と世界の繋がりを感じることができます。人・モノの移動はグローバル・ボーダレスが当たり前の現代ですが、「地理」の授業では教材は身近なところから始まり、発展させて世界との繋がりを考えていきます。

この授業の学習方法(予習と授業の関わり)

教科書・資料集などを用意することに加え、演習問題を事前に解いておくことなど、積極的に参加することが求められます。しっかり準備して授業に臨むことで学習効果が上がります。また普段から地図を眺めるなど、身近な習慣付けによって地理を好きになることが地理の力をつける一番の近道です。

到達目標

現代世界の地理的事象を系統地理的に、現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

評価の観点(評価方法)

- ① 関心・意欲・態度(行動観察・プリント点検)

歴史的・地理的事象に対する関心と課題意識を高め、意欲に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。
- ② 思考・判断・表現 (行動観察・定期試験)

歴史的・地理的事象から課題を見だし、我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を世界的視野に立って多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。
- ③ 技能(行動観察・定期試験・問題演習)

歴史的・地理的事象に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。
- ④ 知識・理解(定期試験・問題演習)

我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。

指導学年	科目名	単位数	教科書名(出版社)	副教材名
3年	地理演習	2		世界の諸地域NOW (帝国書院) ウイニングコンパス地理の整理と演習 (東京法令出版)

学期	学習内容	主な学習活動(指導内容)と評価のポイント	評価の観点			
			関	思	技	知
一学期	第1部 自然と生活 1章 球面上の世界と地域構成 球面と平面の世界 世界地図の種類と特徴 時差の求め方 地形図の利用 2章 結びつく現代社会 結びつきを強める現代社会 世界を結ぶ交通・通信 拡大する世界貿易	共通テストに向けた問題演習と解説を行い、実力の養成を図る。 地図の読み取りや、地図を使いこなすための知識や技能を習得する。 時差の計算方法を理解する。 航空交通網・通信網の発達と人々の生活の変化を理解する。 貿易の拡大や自由貿易、経済連携について理解する。	○		○	○
	第2部 様々な地域の生活と環境 1章 人間生活を取り巻く環境 人々の生活と地形・気候	共通テストに向けた問題演習と解説を行い、実力の養成を図る。 地形全般、気候全般についての基本事項を理解する。 ケッペンの気候区分について各気候区の特徴を理解する。 雨温図やハイサーグラフを読み取る技術を習得する。	○	○		○
	※ 試験			○		○
二学期	2章 世界の諸地域の生活・文化 東アジア・東南アジア・南アジア ※ 中間試験	共通テストに向けた問題演習と解説を行い、実力の養成を図る。 東アジア・東南アジア・南アジアの自然環境、歴史と社会、農業や工業といった産業、資源について理解する。	○	○		○
	中央アジア・西アジア アフリカ・ヨーロッパ・ロシア	共通テストに向けた問題演習と解説を行い、実力の養成を図る。 中央アジア・西アジア・アフリカ・ヨーロッパ・ロシアなどの自然環境、歴史と社会、農業や工業といった産業、資源について理解する。	○	○		○
	※ 試験			○		○
三学期	アングロアメリカ ラテンアメリカ・オセアニア	共通テストに向けた問題演習と解説を行い、実力の養成を図る。 アメリカ・ラテンアメリカ・オセアニアなどの自然環境、歴史と社会、農業や工業といった産業、資源について理解する。	○	○		○

備考	ビジネス・スポーツ探究科では、地理B（3単位）と同一集団の授業です。 授業内容も連動して行います。
----	--